

【建設業者・コンサルタント等】

| 団体名 | 代表者の役職氏名 | 団体の所在地 | 功労概要 |
|----------------|----------------|-------------------------------------|--|
| 石堂建設㈱ | 代表取締役 石堂 昌宏 | 宮城県遠田郡美里町南小牛田 字山の神211-1 | 平成20年岩手・宮城内陸地震を起因とする、北上川水系迫川流域において発生した河道閉塞(天然ダム)災害において、河道掘削等の応急復旧工事を行い、土石流発生による下流地域に対する安全を確保することが出来た。 |
| 野口建設㈱ | 野口 典秀 | 宮城県栗原市築館源光12-24 | 平成20年岩手・宮城内陸地震を起因とする、北上川水系迫川流域において発生した河道閉塞(天然ダム)災害において、河道掘削等の応急復旧工事を行い、土石流発生による下流地域に対する安全を確保することが出来た。 |
| 上田建設㈱ | 上田 徹 | 宮城県栗原市若柳字川北原畑 21-1 | 平成20年岩手・宮城内陸地震を起因とする、北上川水系迫川流域において発生した河道閉塞(天然ダム)災害において、河道掘削等の応急復旧工事を行い、土石流発生による下流地域に対する安全を確保することが出来た。 |
| 株間組東北支店 | 支店長 金澤 真一 | 宮城県仙台市青葉区片平1-2-32 | 平成20年岩手・宮城内陸地震を起因とする、北上川水系迫川流域において発生した河道閉塞(天然ダム)災害において、排水ポンプの稼動・仮排水路の施工等の応急復旧工事を行い、河道閉塞(天然ダム)箇所の決壊を未然に防ぐことが出来、下流地域に対する安全を確保することが出来た。 |
| 建電設備㈱ 東北支店 | 支店長 押野善明 | 宮城県仙台市青葉区二日町6-12(MSビル二日町) | 平成20年岩手・宮城内陸地震を起因とする、北上川水系迫川流域において発生した河道閉塞(天然ダム)災害において、現地へのku-sat・衛星通信車等の設置を行い、迅速な現地状況の把握が可能となり、遠隔でも工事実施状況を確認することが出来、適切な応急復旧工事を行うことが出来た。 |
| 沖電気工業㈱ 東北支社 | 支社長 栗本 清 | 宮城県仙台市青葉区一番町3 丁目1-1 仙台ファーストタワー | 平成20年岩手・宮城内陸地震を起因とする、北上川水系迫川流域において発生した河道閉塞(天然ダム)災害において、災害復旧対策のために本局及び他事務所からの支援派遣者が使用する情報機器に対して必要なネットワークを構築し、スムーズな業務及び情報収集に貢献した。 |
| 日本電気興業㈱ | 代表取締役 鈴木 精紀 | 宮城県仙台市青葉区昭和町3 -36 | 平成20年岩手・宮城内陸地震を起因とする、北上川水系迫川流域において発生した河道閉塞(天然ダム)災害において、現地対策本部を鳴瀬総合開発調査事務所に設置したが、連絡用の内線電話が少なく、現地状況把握や連絡等に支障をきたしたが、既存の交換機を利用し、電話回線を構築し、連絡体制の向上に貢献した。 |
| 株クボタ 東北支社 | 支社長 佐藤 美喜雄 | 宮城県仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービル19階 | 平成20年岩手・宮城内陸地震を起因とする、北上川水系迫川流域において発生した、「河道閉塞(天然ダム)災害」において、「排水ポンプ車による仮排水作業」を実施し、河道閉塞(天然ダム)箇所の越流～決壊を未然に防ぎ、下流域に対する安全を確保したものである。 |

【建設業者・コンサルタント等】

| 団体名 | 代表者の役職氏名 | 団体の所在地 | 功労概要 |
|--------------|---------------------|----------------------|--|
| 日本工営㈱仙台支店 | 支店長 田倉 治尚 | 宮城県仙台市青葉区国分町3-1-11 | 平成20年岩手・宮城内陸地震を起因とする、北上川水系迫川流域において発生した河道閉塞(天然ダム)災害において、現地への土石流センサーの設置等を行い、土石流発生時における下流住民、行方不明者捜索活動者、応急復旧施工業者への周知を短期間に実施し、安全を確保したものである。 |
| ㈱復建技術コンサルタント | 代表取締役 藤島 芳男 | 宮城県仙台市青葉区錦町1-7-25 | 平成20年岩手・宮城内陸地震を起因とする、北上川水系迫川流域において発生した河道閉塞(天然ダム)災害において、応急復旧工事に着手するための設計及び工法検討等を行った。 |
| 国際航業㈱仙台支店 | 支店長 大嶋 康介 | 宮城県仙台市宮城野区榴岡五丁目1番23号 | 平成20年岩手・宮城内陸地震を起因とする、北上川水系迫川流域において発生した河道閉塞(天然ダム)災害において、今後迫川下流域に対し二次災害の危険があるため、被災現場における災害復旧・対策に係る地形の計測等を、航空機・回転翼機を利用し緊急的に実施したものであり、この結果災害復旧検討及び工事に大きく貢献したものである。 |
| 朝日航洋㈱ | 東北空情支社 支社長 大宮 達也 | 宮城県仙台市泉区中央1丁目40番地2号 | 平成20年岩手・宮城内陸地震を起因とする、北上川水系迫川流域において発生した河道閉塞(天然ダム)災害において、今後迫川下流域に対し二次災害の危険があるため、被災現場における災害復旧・対策に係る地形の計測等を、航空機・回転翼機を利用し緊急的に実施したものであり、この結果災害復旧検討及び工事に大きく貢献したものである。 |
| (株)エフワーカ | 代表取締役 畑山 春夫 | 宮城県大崎市古川西荒井字東田567 | 平成20年岩手・宮城内陸地震を起因とする、北上川水系迫川流域において発生した河道閉塞(天然ダム)災害において、現地の確認や関係資料の作成等を行うことにより、現場の円滑な工事施工が可能となった。 |
| (株)東建工営 | 代表取締役 森井 希一 | 宮城県仙台市太白区長町3-8-7 | 平成20年岩手・宮城内陸地震を起因とする、北上川水系迫川流域において発生した河道閉塞(天然ダム)災害において、現地の確認や関係資料の作成等を行うことにより、現場の円滑な工事施工が可能となった。 |
| ㈱秋元技術コンサルタンツ | 代表取締役 秋元 俊通 | 宮城県仙台市太白区鹿野二丁目10-14 | 平成20年岩手・宮城内陸地震を起因とする、北上川水系迫川流域において発生した、「河道閉塞(天然ダム)災害」において、応急復旧工事に着手するための用地調査測量及び立木調査等を実施した。 |
| ㈱桑折コンサルタント | 代表取締役 桑折 秀彦 | 宮城県仙台市太白区泉崎一丁目18-7 | 平成20年岩手・宮城内陸地震を起因とする、北上川水系迫川流域において発生した、「河道閉塞(天然ダム)災害」において、応急復旧工事に着手するための用地調査測量及び立木調査等を実施した。 |